

事務事業名		エコライフ推進事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業							
政策体系	政策名	02:自然豊かな環境の保全と創造		事業期間		予算科目							
	施策名	05:環境の保全と共生				会計	款	項	目	事業			
	基本事業名	01:地球温暖化対策の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 13 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入		01	04	01	03	02			
根拠法令	(関係法令)地球温暖化対策の推進に関する法律												
所属	部課名	生活福祉部市民生活環境課											
	係名	環境衛生係	電話	0192-27-3111									
			内線	125									
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)							
市内の地域公民館単位に、照明器具のスイッチをこまめに消したり、自動車のアイドリング停止など、環境にやさしい暮らしを实践してもらい、環境にやさしい暮らし方の定着を推進する。 例年、各地区1地域ずつの市内10地域において、10月に事業の説明会を行ない、11~12月(40日間)に取り組みを実施している。主な業務は、地区公民館への地域推薦依頼、地域公民館への主旨説明、説明会の準備、説明会の開催、住民への配布物品の準備、アンケート調査の依頼、回収、(分析は委託)、取り組み成果やアンケート結果を市の広報で公表。 事業費は、アンケート分析の委託料として支出される。						総投入量(千円)	事業費	国庫支出金					
							財源内訳	都道府県支出金					
								地方債					
								その他					
								一般財源					
								事業費計(A)					0
人件費	正規職員従事人数												
	延べ業務時間												
	人件費計(B)					0							
	トータルコスト(A)+(B)					0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
実践地域の指定(10箇所)、公民館との進捗調整、説明会の開催、アンケートの実施(分析、集計は業者委託)、結果公表(広報等)		ア	実践地域数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
前年度の内容と同じ。		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
実践地域住民		名称	
二酸化炭素		単位	
		カ	実践参加世帯数
		キ	二酸化炭素排出量(1世帯当たり)
		ク	kg
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
エコライフ意識が高まり、エコライフを实践してもらう。エコライフ実践後の二酸化炭素排出量が削減される。		名称	
		単位	
		サ	エコライフ継続意欲がある地域市民の割合
		シ	二酸化炭素削減率
		ス	エコライフアンケートの回収率
			%
			%
			%

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	
		単位							
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円	187	245	203	203	249	249
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	63	125	204	203	260	260
		事業費計(A)	千円	250	370	407	406	509	509
	人件費	正規職員従事人数	人	5	5	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	800	800	800	800	800	800
		人件費計(B)	千円	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
		トータルコスト(A)+(B)	千円	3,450	3,570	3,607	3,606	3,709	3,709
活動指標	ア	箇所	9	10	10	10	10	10	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	世帯	934	862	972	1255	900	900	
	キ	kg	504	761.7	570.2	543.2	500	500	
	ク								
成果指標	サ	%	82.9	81.7	87.5	86.6	85	85	
	シ	%	2.4	3.9	1.8	9.3	2.5	2.5	
	ス	%	48	37	44	43	40	40	

事務事業ID	0066	事務事業名	エコライフ推進事業
--------	------	-------	-----------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 平成12年度に県のモデル事業を行い、以後、地球温暖化やごみ減量化、水質保全などの環境保全意識の啓発のため市の事業として継続して実施している。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 平成14年度以降は旧三陸町から3地域を実践地域に加えて実施している。また、平成17年2月には京都議定書が発効し、国や県における取り組みも強化されてきており、個々の家庭における継続した取り組みが重要度を増してきている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 実践した市民からは、「実践活動を通じてエコライフの重要性が認識できた。」「これからも継続して取り組んでいきたい。」「家族みんなで取り組むことが重要である。」「他の家庭にも広めていきたい。」「継続した取り組みは難しかった。」などの声が寄せられている。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	0066	事務事業名	エコライフ推進事業
--------	------	-------	-----------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>20年度の二酸化炭素削減値は9.3%となり、86.6%の世帯が継続意欲を示した。こうしたことから、エコライフの必要性や効果などに認識が得られたと解釈できるため、意識啓発事業としての成果があったものとする。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>過去に実施した地域のフォローアップを行うなどの見直しを検討するとともに、優良な取組みを市内全域に広めていくことの必要もあると考えられる。また、アンケートの回収率が高まる工夫も検討していきたい(たとえば、休日を含んで直後を締切とするなど)。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>地区公民館に地域公民館の推薦を依頼し、実施している。このため、フォローアップに関しても、地区公民館、地域公民館の協力が必要となる。また、平成12年度からの継続事業のため、実施済みの地域が多く、絞り込みが必要。フォローアップの対象を、エコライフ推進事業実施1年後のアンケート回収世帯を対象とする。(対象の絞込が可能)</p> <p>優良な取組みについては、広報掲載方法の工夫や、取組み事例集などの作成で対応</p> <p>アンケートの回収については、回収日の設定の工夫等を検討</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長	
-------	----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>20年度の二酸化炭素削減値は9.3%となり、86.6%の世帯が継続意欲を示した。こうしたことから、エコライフの必要性や効果などに認識が得られたと解釈できるため、意識啓発事業としての成果があったものとする。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>過去に実施した地域のフォローアップを行うなどの見直しを検討するとともに、広報等を通じて優良な取組みを市内全域に広め、各家庭での取組みを助長していくことも必要であると考えられる。また、アンケートの回収率が高まる工夫も検討していきたい(たとえば、休日を含んで直後を締切とするなど)。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------